

2022-23年度クラブ会報 第38号 2023年4月20日発行

2023年4月19日 第2412回 例会報告

「地区研修協議会出席者報告①」



4月26日(水)プログラム

地区研修協議会報告②

次回プログラム

5月10日(水)

全員クラブ協議会

2022～23年度国際ロータリー会長テーマ

イマジン ロータリー

RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ

2022～23年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

今までの50年に感謝して、これからの
50年のクラブの継続をみんなで考えて行動しよう

第51代会長 比留間一義

・進行 新海 正人 会場運営副委員長



・出席報告 酒寄 好夫 会場運営委員



・点 鐘 比留間 一義 会長



会 員 数	出 席 者 数	出 席 率	前々回出席率修正
29名	21名	78.57%	な し

・ニコニコBOX発表 田中 伸彦 親睦委員



・斉 唱 「それでこそロータリー」
ソングリーダー：薄井 政光 会員



ニコニコBOX

* 酒寄好夫会員⇒4/16の皐月賞で家族の一員である、ソールオリエンズが優勝しました。驚異的な末脚で無傷の3連覇！！この勢いでダービーも勝って、一緒にドバイに行くぞ！！

◆今回計 10,000円 累 計 1,075,000円



・会務報告 比留間 一義 会長



- RI会長杯ワールドゴルフ大会中止のお知らせ
- 世界米山学友によるイベント「再開 in 関東」のご案内
- 北多摩西部消防署より署長退任(安藤正樹氏)着任(田中富也氏)のご挨拶
- 武蔵村山市少年野球連盟より創立50周年記念式典招待状が届いております。＊返信期日5/21

・幹事報告 荒井 孝育 幹事



- ハイライトよねやま277号
- クラブ活性化セミナー2023<Zoomアプリの事前ダウンロードとアジェンダについて>(比留間孝司)
- ・リアル参加する場合も、セッションの質疑応答や投票でZoomウェビナーを使用。Zoomアプリをダウンロードしたデバイス(スマートフォン・タブレット・パソコン等)のご持参を。
- ガバナー月信ブックデアース事業掲載案内(宮崎正巳)
- ・6月のガバナー月信に掲載されることになったので報告書への記載を
- リマインド【職業奉仕】アンケートのお願い
- ・提出期限4/21(金) (田代和也)
- 東京上野ロータリークラブ主催「下谷神社大祭」参加のご案内(比留間孝司)

・委員会報告

- 荒井 孝育 ゴルフ部長
- ・5/12(金)開催、TRCゴルフコンペ案内

・卓 話

「地区研修協議会報告①」

＊4/14椿山荘にて開催
次年度地区研修協議会の各部門報告

<会長・幹事部門>
佐藤貢次年度会長



- ・次年度RI会長テーマ
「世界に希望を生み出そう」
- ・栃木ガバナーエレクトテーマ
「ロータリアンの心に火を付けよう」
- ・ガバナー公式訪問は9/6に決まりました。
スケジュールは、以前に戻りますとの説明がありました。
- ・地区委員会に卓話を依頼した場合に料金、お礼は必要ありません。
次年度各委員長の方は2か月前に依頼を掛けて頂ければ、普段では聞く事の出来ない方の卓話を聞く事が出来ると思います。
- ・RIの積極的な参加依頼が次年度地区委員長より発表がありましたので、興味がある方、また過去に受講した方には是非参加をお願いします。
- ・RIの分担金が今後値上げになってきますので、予算組の際は、ご考慮願います。

宮崎正巳次年度幹事



- ・地区収支予算書の報告
2024度の一人当たりの地区賦課金17,000円、地区人頭分担金は変わりませんが、ガバナー事務所の人員増により、地区運営事業費を2025年度より段階的に上がる申し送りがありました。
また、地区の運営には5,700万位で動かしている様です。
会員増強が必然的に重要である事が分かりました。

<行動計画推進部門>

倉内淳次年度情報委員長



- ・クラブ戦略委員会を行って下さいと言う話でした。地区よりも支援があるので、再度先に進める様にお願いしますとの事です。
当クラブでもコロナ前に、問題点をあげてディスカッションを行いました。コロナ禍により先に進めませんでした。
単年度のクラブ運営ですが、この活動により継続した長い目で見える活動でもありますので、未来を見つめてクラブを良くしていく委員会です。
各クラブの問題点をディスカッションしましたが、会員の減少がどのクラブも、一番の問題点と云う事でした。
My Rotaryに良い資料がありますので、参考にして下さい。

<クラブ運営支援部門>

次年田代和也度クラブ奉仕委員長



- ・名称に関しては、今まで通りのクラブ奉仕委員会でも構いませんが、地区としてはクラブ運営支援委員会と名称が変わって来ている流れがある事は、ご承知下さいとの事でした。
・内容は、地域の知名度アップ、会員減少に対するの取組を行う事です。またクラブの掲げる目標から選択して、クラブのモチベーションを上げる材料として使って下さい。
ロータリーの友、マイロータリー(100%登録を!)を是非有効活用して下さいとの事でした。

<ロータリー財団部門>

宮崎茂夫次年度国際奉仕委員長財団担当



- ・ロータリー財団の使命とは、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し環境保全に取組み、貧困を無くす事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事です。
・2023-2024年度地区寄付方針
年次基金、ポリオプラス基金、恒久基金、平和フェローシップ基金の4つになり、当クラブでは財団の寄付として、一人230ドルの目標を掲げて、協力して頂いています。
・2021-2022年度寄付実績では、当クラブが2580地区では27位になっていますので、引き続きの協力をお願いします。

<米山奨学>

荒井孝育次年度国際奉仕副委員長



- ・米山奨学生と青少年交換があり、お金を出すだけではなく、カウンセラーを付けて世話をする事に特徴があります。
・文化の違い、習慣の違い、宗教の違いに心遣いを持って接する事大切で、自分の価値観を広げる事も出来ます。
私としても、やられたら嫌な事、日本の何に興味を持ったかを尋ねたり、本人に何をやりたいかを聞いて接したいと考えています。
今回はドイツの方を預かる事になりましたが、奨学生としては珍しい国なので、興味を持って大切に世話をしたいと考えています。
・10月の米山月間時に、皆様にご協力を頂き盛上げたいと考えています。